

会報誌「ドローン Magazine」『特別号』ドローンの資格をとろうⅡ

シリーズⅡ：「資格制度の概要と民間資格ドローン検定協会 株式会社」

北海道ドローン研究会

§1 ドローンの資格制度とは **法改正のおさらいです**

<<飛行カテゴリー>>

- ・カテゴリーⅠ：特定飛行に該当しない飛行
- ・カテゴリーⅡ：特定飛行のうち、無人航空機の飛行経路下において立入管理措置を講じたうえで行う飛行（第三者の上空を飛行しない）
- ・カテゴリーⅢ：特定飛行のうち、無人航空機の飛行経路下において立入管理措置を講じないで行う飛行（第三者の上空で特定飛行を行う）



※ 特別な飛行方法をしなければ、カテゴリーⅠの機体登録のみ、知識と技能と安全飛行で免許は不要です。

<<飛行形態>>

- ・レベル1：目視内での手動操縦飛行
- ・レベル2：目視内での自動/自律飛行
- ・レベル3：無人地帯における（補助者なし）目視外飛行
- ・レベル4：有人地帯における（補助者なし）目視外飛行

§2 国家資格

2022年から制定された、無人航空機の活用範囲の拡大に伴い、**有人地帯（第三者上空）での補助者なしで目視外飛行**を可能とする資格制度（レベル4）です。

「機体認証を受けた機体で、**国家資格を保有**し運行・飛行ルールを守れば第三者上空以外では基本的に**申請無し**で、**第三者上空では申請あり**で飛行可能となります。

実地試験概要 7月25日にマルチローターの実地試験要領案を公表
(基本/応用手動操縦の例)

- ・試験実施要領に記載の手順に従って飛行
- ・試験員は要領通りに飛行できているかを確認

基本手動操縦 応用手動操縦

・H→A→B→C→D→E→A→Hの順に飛行

・機首を進行方向に向けて8の字移動を2周実施

月	年	月	日	飛行時間	機体重量	操縦者	飛行時間	機体重量
2024	12	01	01	00:25	25 kg	二階	2024	12
2024	12	01	01	00:25	25 kg	二階	2024	12

※国家資格制度についての詳細の解説等は次号以降に掲載予定です。

§ 3 民間資格

ドローンの製造や販売、関連企業等が特に操作技術の安全上独自に定めた資格制度で講習会や検定により交付している資格で**技能、技術、知識**や**実技確認等**及び**受講費**に大きな差があります。

第二弾として「ドローン検定協会 株式会社」について紹介します。

1 DJI 社 DJI CAMP スペシャリスト

シリーズ I : 「資格制度の概要と民間資格 DJI CAMP」

[ドローン Magazine20231115Vol.98.pdf \(comdrone.net\)](#) で紹介済み



2 ドローン検定協会 株式会社 【1級】、2級、3級

ドローン検定協会はドローン免許制度の監査団体の第1号として、国土交通省航空局 HP に掲載された、受験人数最大手のドローン資格要請組織です。

A promotional banner for the Drone Kentei exam. It features the Drone Kentei logo (a colorful flower-like shape) and the text 'ドローン検定 DRONE KENTEI®'. Below this, it says '第51回無人航空従事者試験 2024年1月21日(日)' and '受験申込開始 2023年12月1日~'. On the right, there is a photo of a smiling woman in a business suit pointing upwards, with a yellow circle next to her containing the text '認定者数 業界No1' and 'TFCO 調べ'. A silhouette of a drone is also visible in the background.

<<受験資格名>>

- ・検定試験（筆記）：無人航空従事者試験 1 級（マルチコプター）
- ・実技講習：基礎技能講習
- ・応用技能講習（150m以上、制限表面上空、夜間、目視外、催事上空、物件投下、危険物輸送）

<<使用機体（実技で使用した機体）>>

DJI : PHANTOM4.AIR2S.MAVICMINI.SPARK 等、(フライトシュミレーター)RF Trainer



<<受験場所>>

- ・筆記試験：恵新自動車学校手稲校



〒006-0852 北海道札幌市手稲区星置2条1丁目13-1

- ・実技講習：恵新自動車学校小樽校



〒047-0152 北海道小樽市新光2丁目20-33

<<資格の概要>>

- ・無人航空機操縦者として正しい知識を習得
- ・国土交通省の飛行許可・承認を得るための飛行経験・技術を習得

<<試験の内容>>

- ・座学：（含筆記試験）
航空法を始め関係する法律・条例等、機体等の知識、気象学、電気工学、流体力学（工業高校程度）等
- ・実技：室内（教習車ガレージ）において基本的な飛行（発進、着陸、上昇、前進、後退、横航等）
- ・応用飛行：（円運動、8字飛行、暗闇（夜間想定）飛行、目視外飛行、物件投下）

<<受験日数、時間>>

- ・筆記試験各1日（各2時間）×3回（3級・2級・1級を受験）
- ・基礎技能講習17時間を2日（内フライトシュミレーター11時間、実技4時間、座学1時間、試験1時間）

※フライトシュミレーターは国交省の飛行実績に累積されます。（最低飛行時間10時間達成）

- ・応用技能講習8時間を1日（内座学3時間、実技5時間）

※合計 4日間の受講、(31時間)

<<取得資格>>

知識に関する能力

無人航空従事者試験3級、基礎技能講習、応用技能講習（150m以上）、応用技能講習（制限表面上空）
応用技能講習（夜間）、応用技能講習（目視外）、応用技能講習（催事上空）、応用技能講習（物件投下）
応用技能講習（危険物輸送）、無人航空従事者試験2級、無人航空従事者試験1級（マルチコプター）

技術と経験に関する能力

基礎技能講習、応用技能講習（夜間）、応用技能講習（目視外）、応用技能講習（物件投下）

<<受講条件>>

- ・特になし

<<費用>>

- ・筆記：合計 30,000 円程度
- ・実技：合計 120,000 円程度

※合計 約 150,000 円

<<証明書等>>

- ・資格証明書が発行される。



▶▶ 受講料 (操縦士養成課程)

項目	受講料
▶ 座学 1 時間あたり	5,500 円
▶ シミュレータ訓練 1 時間あたり	5,500 円
▶ 実機訓練 1 時間あたり	13,200 円
▶ 修了試験	8,800 円

※この他、教習がよって入校金が必要な場合があります。
受験される各教習所にご確認ください。
※金額は税込表示です。



<<資格制度の記載された HP>>

<https://drone-kentei.com> ドローン検定協会 株式会社

https://drone-kentei.com/rps_ne/ ドローン教習所

<<受講後の感想>>

上記民間資格は国家資格施行前に取得しました。

他の講習団体と比較して筆記試験の知識は国家資格以上のレベルと思います。実技に関しても 2 等レベルはあるものと思われます。(唯一緊急着陸飛行がありませんでした。)

現在ドローン検定協会はドローン免許制度の監査団体に指定されており、2 等レベルですが国家資格取得が可能となっております。今後は早期に 2 等国家資格を取得を考えております。

講習の全体レベルとして、本格的な資格・技術等は他の団体が有利と感じますが、知識・講習期間や費用に関してはドローン検定協会が有利と考えます。

2021 年受講「無人航空従事者試験 1 級 (マルチコプター)」 余市町 佐藤

<<国家試験コース開講>> ステップアップできます。

ドローン検定 2 級以上所持 + 基礎技能講習 修了

国家試験コース

¥69,900~

※入校金が必要。入校金の額は各ドローン教習所ごとに異なります。

この記事は、ドローン検定協会及びドローン教習所に於ける一部の画像を切り取り使わせて頂きました。

札幌市西区西野 4 条 10 丁目 12 番 12 号

北海道ドローン研究会事務局 ドローン Magazine 編集部

JR8YQH 事務局 (JA5KTF/8) DJI CAMP スペシャリスト

Clubhouse CLUB:「北海道ドローン研究会」

com@forest.ocn.ne.jp

<http://www.hds.comdrone.net/>